

表通り  
裏通り

観光シーズン到来

# 小江戸川越春まつり



4月5日に新河岸川桜まつりとあわせて開催された新河岸川観光舟運



多くの皆さんが、太鼓の響きに聞き入りました



3月29日に行われたオープニングイベントのテープカット



4月13日に行われた老袋の万作、『小栗判官供養の場』



7メートルほどのはしこの上で逆立ち!!



こう音が響く一番街



風情のある野点



4月20日に行われた石原のささら獅子舞



華やかなマーチングバンド

三月二十九日から始まった、ことしの小江戸川越春まつり。いよいよ、観光シーズンの到来です。オープニングイベントでは青空の下、マーチングバンド・火縄銃の演武のほか、はしご乗り・民踊流しなどが行われ、訪れた多くの皆さんの注目を集めました。また、市内各地では、新河岸川桜まつりなど、様々な催し物が開催されました。

## 櫻井淳子さんを1日警察署長に迎えて



子どもたちに啓発品を配布する櫻井さん

4月6日、女優・<sup>さくらい あつこ</sup>櫻井淳子さんを1日警察署長に迎え、西武本川越ペペ前広場で、春の全国交通安全運動の街頭キャンペーンが行われました。市役所本庁舎から本川越駅前までオープンカーに乗ってパレードを行ったあと、同広場で交通安全を呼びかけた櫻井さんに、拍手で応える集まった皆さん。このほか、出身校である市立川越高校吹奏楽部の皆さんによる演奏などが行われました。



交通安全運動宣言を行った市立川越高校生徒会長の佐藤絵理香さん

## 7月28日(月)から始まるインターハイを成功させよう！



司会・運営をした高校生一人一役活動実行委員会の皆さん

4月19日、市役所本庁舎前で「平成20年度全国高等学校総合体育大会彩夏到来08埼玉総体100日前イベント」が行われました。

このイベントでは、同大会ポスターの優秀作品の表彰式などが行われ、その後、カウントダウンボードの除幕が、高校生一人一役活動実行委員会委員長の<sup>さわだ なるみ</sup>澤田成美さんと舟橋功一川越市長により行われました。2台ある同ボードは、市役所本庁舎の玄関と川越運動公園総合体育館に設置され、これからインターハイ開催を盛り上げていきます。「カウントダウンボードの数字とともに、充実した毎日を過ごせるように市内の高校生と力を合わせ頑張ります」と力強く決意表明を行った澤田さん。同委員会では、競技当日に設置するプランターの花を育てるなど、大会を裏方で支えています。最後に同大会の成功を願い、イベントに参加した全員で「負けないで」を熱唱。インターハイの「弓道競技」「女子バレーボール競技」は、市内で開催されます。



東邦第二高校のウィンドオーケストラ金管アンサンブルの皆さんは、演奏で盛り上げました



「負けないで」を歌う皆さん

最近では川越にも、海外の観光客の皆さんが、とても多くなってきました。「世界と協調・共生を進められるように、川越の国際的なもてなし方の充実と、海外に向かって情報発信をしていくための、協力をしていきたいですね」と立原さんから今後の抱負を伺いました。

立原雅夫さん(59歳・脇田本町) 小江戸川越観光親善大使の立原さんは、川越市姉妹都市交流委員会の代表です。同委員会は、将来を担う川越の若い人たちを海外の姉妹都市へ派遣し、さまざまな交流を通じ多くのことを学べる機会をつくるなどの事業を行っています。二十数年前、(社)川越青年会議所に所属していたころ、市が米国オレゴン州セーレム市と姉妹都市を結ぶときに、手伝いをした関係から同委員会に携わるようになりました。



姉妹都市交流委員になるきっかけとなったセーレム市を指す立原さん

かわごえ  
越  
びと  
45